



It's now or never !

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。昨年末は保護者懇談会に出席いただきありがとうございました。これからもご家庭と連絡を取り情報を共有しながら、学校での教育活動に活かしていきたいと思っています。また、ご質問等があればいつでも担任まで連絡して下さい。

また、12月中は暖かい穏やかな日が多かったのですが、これからはやはり雪の日や寒い日が多くなると思われます。冬場は風邪、インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症が流行ります。帰宅時や食事前のうがい・手洗いははじめとした体調管理をしっかりお願いします。

さて、生徒諸君は冬休みどのように過ごしましたか？帰省や旅行等日常とは違った場所や時間で楽しまれたご家庭もあるかと思います。そんな中、3年生は1月14日(土)・15日(日)に大学入試センター試験を受験します。そして、センター試験終了後、国公立大学出願校を決定しなければなりません。3年生の最後のがんばりに期待します。

1年生もこの時期たくさんの試験が控えています。テストの範囲を確認し、早くから準備に取り組むことが大切です。そして結果が返ってきたら必ずできなかった問題に再チャレンジしてください。試験問題はクリアしなければいけない問題や将来の入試問題を意識して作った良問が揃っています。学校でも試験の解き直しの指示はしていますがご家庭での声かけもお願いします。

1年生には2年後の受験はまだまだ他人事のように感じられるかもしれませんが、皆さんも来年の今頃はセンター試験を1年後に控えた受験生となっています。ぜひ、3学期は2年生0学期のつもりでがんばってください。

試験等の日程

10日(火)・11日(水) 課題テスト (冬休みの課題がしっかりできたかどうかの確認です。)

14日(土)・28日(土) 補習(国・数・英)と到達度テスト

3学期の到達度テストについて

対象 11H・12H・2年時にアドバンスクラスを希望する生徒全員・希望者

科目 14日(土)国語、28日(土)数学、2月18日(土)英語

21日(土) 進研記述模試 (1年生最後の校外模試です。1年間の総復習をしてください。)

2月2日(木)・3日(金) 校内実力テスト (1年間の総復習をしてください。)

《 It's now or never. 》 日本語訳 「今でしょ」

新年は前からやりたいと思っていたことを実行に移す絶好の機会です。
「一年の計は元旦にあり」とも言います。新年に新たな目標を掲げ、充実した1年を送りましょう。

学部学科研究③

今回は**専門型の学部**について紹介します。

【2】専門型の学部

伝統のある学問型の学部に対し、専門型の学部は戦後様々な専門的職業の確立にあわせてできたものも多く「看護学部」が分かりやすい例です。

幅広く自由に学ぶ学問型の学部に対して、看護学部は看護師(保健師・助産師)の国家資格を取るための勉強をします。資格取得が目標にあるため、学ぶ分野は生徒間、学校間の差が少ないのが特徴です。

学問型の文学部では、作家になる人は100人に1人程度。一方、看護学部では将来100人中100人が看護師または保健師になります。看護師、保健師以外の職業を選ぶのは、少数となります。

また、理学部で物理学を学びその分野の研究者や就職をするのは狭き門ですが、工学部で機械を学び機械関係の仕事に就く人は多数います。

専門型の学部リスト

- I 自然科学系の一部
 - ・工学(電子、電気、機械、材料化学、建設、建築、情報等)
 - ・医学・薬学・歯学
- II 看護・医療系統
 - ・看護・理学療法・作業療法・臨床検査・診療放射線・臨床工学
 - ・歯科衛生・視能訓練・言語聴覚
- III 家政・福祉系統
 - ・保育・幼児教育・栄養・福祉

専門型の学部のメリット

専門型の学部のメリットは以下の通りです。

- ・同学科生なら目標はほぼ同じです。将来の職業を調べたり、国家資格選別に時間を費やしたりすることなく、共通の目標(看護師、管理栄養士、幼稚園教諭等)に的を絞った学習ができます。
- ・第1希望の施設や会社へ就職できない人は多くいますが、全く関係ない分野の仕事に就くことは少ないです。

専門型の学部のデメリット

専門型の学部のデメリットは以下の通りです。

- ・国家資格取得や専門の研究に縛られ時間を取られるため、特に上級学年では興味があることを幅広く学ぶのは時間的に困難である。
- ・学部・学科等において、授業料が高額な場合がある。
- ・授業(講義・実習)を受けてみて自分に合わない、好きではないと気づいた場合やまた、学生生活を送るなかで自分の新しい可能性に気づいたり、関心のある職業が広がったりした場合、退学・転学の選択肢を選ばなければならないことがある。
- ・高校時代に将来の仕事を決めなくてはならない。